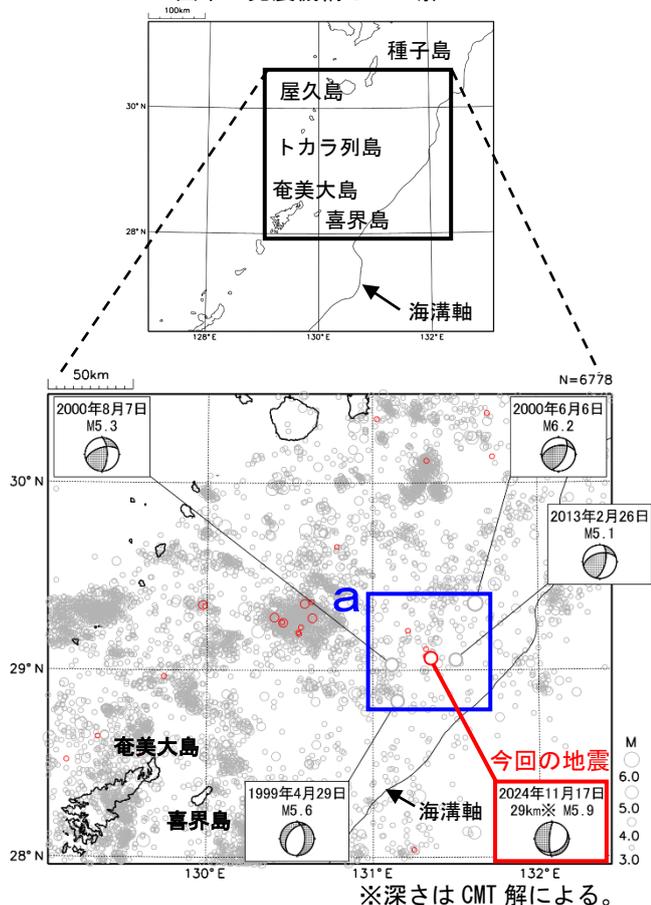


11月17日 奄美大島北東沖の地震

震央分布図
 (1994年10月1日～2024年11月30日、
 深さ0～100km、 $M \geq 3.0$)
 2024年11月の地震を赤色○で表示
 図中の発震機構はCMT解

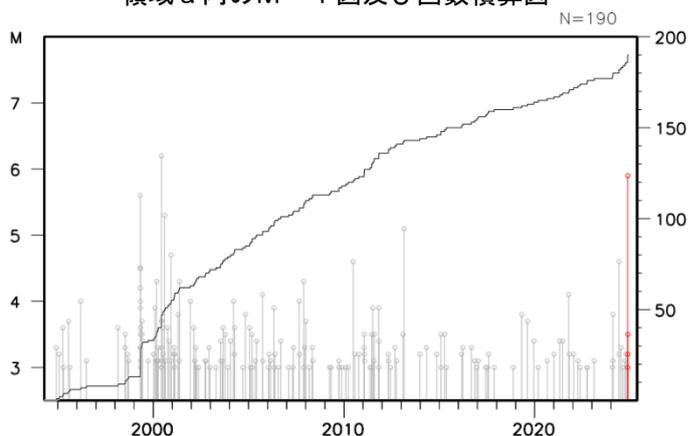


2024年11月17日21時16分に奄美大島北東沖の深さ29km (CMT解による) でM5.9の地震 (最大震度3) が発生した。この地震はフィリピン海プレート内部で発生した。発震機構 (CMT解) は西北西-東南東方向に張力軸を持つ型である。

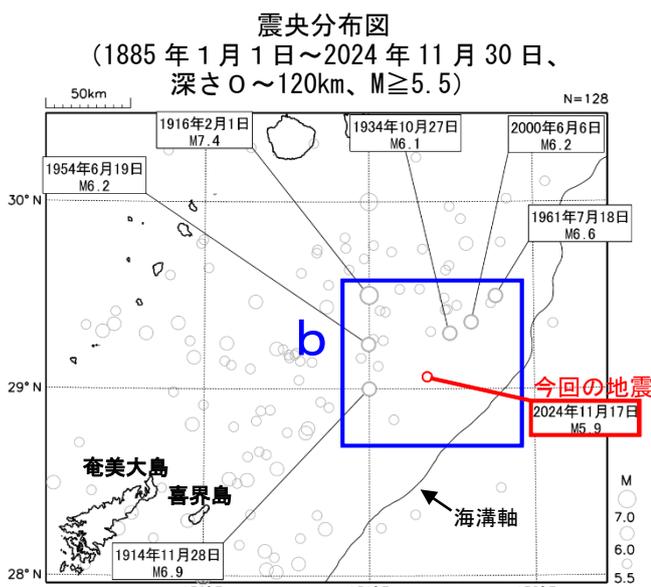
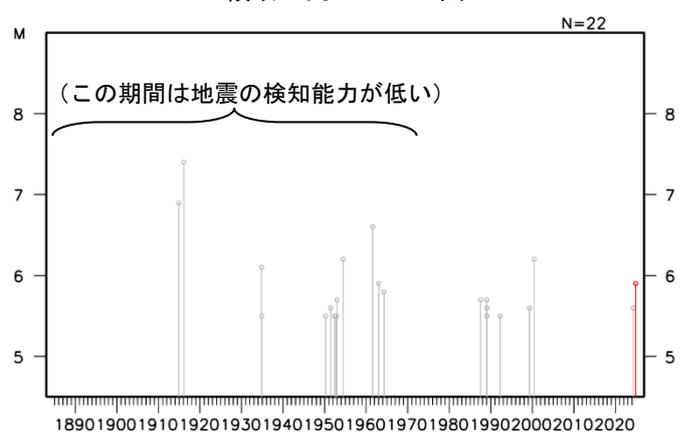
1994年10月以降の活動をみると、今回の地震の震央付近 (領域a) では、M5.0以上の地震が今回の地震を含め5回発生している。

1885年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域b) では、M6.0以上の地震が6回発生している。1916年2月1日にはM7.4の地震が発生した。

領域a内のM-T図及び回数積算図



領域b内のM-T図



(震源要素は、1885年～1918年は茅野・宇津 (2001)、宇津 (1982, 1985) による※)

※宇津徳治 (1982) : 日本付近のM6.0以上の地震および被害地震の表 : 1885年～1980年, 震研彙報, 56, 401-463.

宇津徳治 (1985) : 日本付近のM6.0以上の地震および被害地震の表 : 1885年～1980年 (訂正と追加), 震研彙報, 60, 639-642.

茅野一郎・宇津徳治 (2001) : 日本の主な地震の表, 「地震の事典」第2版, 朝倉書店, 657pp.